Ⅱ．重要な会計方針の変更

該当事項はありません。

Ⅲ．貸借対照表に係る注記事項

１．当期の運営費交付金で財源措置されない引当外賞与見積額　111,368,288円

２．運営費交付金で財源措置されている退職一時金の見積額　1,729,632,439円

Ⅳ．キャッシュ・フロー計算書に係る注記事項

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	1,345,163,023円
定期預金	△12,400,000円
差引資金期末残高	1,332,763,023円

２．重要な非資金取引

⑴　現物寄附による資産の取得

工具器具備品	11,105,820円
図書	222,492円

Ⅴ．国立大学法人等業務実施コスト計算書に係る注記事項

引当外退職給付増加見積額のうち1,528,875円は国又は地方公共団体からの出向職員に係るものであります。

Ⅵ．減損会計関係

１．翌事業年度以降の特定の日以降使用しないと決定した固定資産

用途	大動物特殊疾病飼育施設	X線自動車車庫	軌条走行総合測定施設	財務会計システム
種類	建物	建物	建物	ソフトウェア
場所	北海道帯広市	北海道帯広市	北海道帯広市	北海道帯広市
帳簿価額	1,444,155円	850,353円	2,507,961円	3,894,411円
使用しなくなる日	平成25年７月	平成25年７月	平成25年７月	平成25年８月
使用しないという決定を行った経緯及び理由	研究棟新設に伴い支障となることから取り壊すこととなったため	研究棟新設に伴い支障となることから取り壊すこととなったため	研究棟新設に伴い支障となることから取り壊すこととなったため	新システムへの更新に伴い使用しないこととなったため
使用しなくなる日における帳簿価額	1,391,809円	782,927円	2,296,623円	1,947,367円
回収可能サービス価額	備忘価額	備忘価額	備忘価額	—
減損額の見込額	1,391,803円	782,916円	2,296,618円	1,947,367円

㈱　使用しなくなる日は、平成25年３月末日における予定であります。

Ⅶ．重要な債務負担行為

該当事項はありません。

Ⅷ．金融商品の状況に関する事項

１．当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については文部科学大臣の事前承認に基づいて民間金融機関からの借入れを実施しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：円）

	貸借対照表計上額（※１）	時価（※１）	差額
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	71,899,600	72,746,000	846,400
⑵　長期未収入金	70,926,069	69,345,782	△ 1,580,287
⑶　未収入金	59,078,829	59,078,829	—
⑷　現金及び預金	1,345,163,023	1,345,163,023	—
⑸　長期借入金（※２）	(222,699,880)	(224,771,537)	△ 2,071,657
⑹　長期未払金	(103,362,402)	(104,923,109)	△ 1,560,707
⑺　未払金	(651,308,110)	(653,635,718)	△ 2,327,608

（※１）負債に計上されているものについては、(　) で示しております。

（※２）長期借入金には、一年以内返済予定長期借入金を含めております。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらの時価については、市場価格によっております。

⑵　長期未収入金

時価については、国立大学法人等業務実施コスト計算書において、政府出資等の機会費用の計算に使用した利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑶　未収入金、⑷　現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑸　長期借入金

時価については、新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑹　長期未払金

長期未払金はリース取引によるものであり、時価については、新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。

⑺　未払金

リース債務に係る未払金については、新規に同様のリース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しております。リース債務以外の未払金においては短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。